



(共同リリース)

2022年8月23日

天草エアライン株式会社

オリエンタルエアブリッジ株式会社

日本エアコミューター株式会社

全日本空輸株式会社

日本航空株式会社

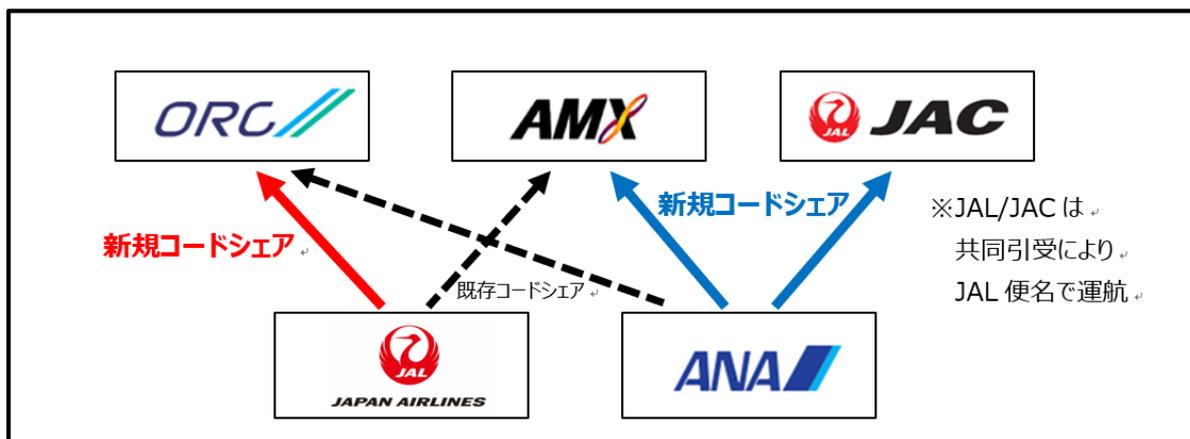
地域航空サービスアライアンス有限責任事業組合 (EAS LLP)

本邦初 メンバー5社による系列を超えたコードシェア (共同運航) を開始します



天草エアライン株式会社(本社：熊本県天草市、代表取締役社長：永岡 真、以下「AMX」)、オリエンタルエアブリッジ株式会社(本社：長崎県大村市、代表取締役社長：大人形 綱邦、以下「ORC」)、日本エアコミューター株式会社(本社：鹿児島県霧島市、代表取締役社長：武井 真剛、以下「JAC」)、全日本空輸株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長：井上 慎一、以下「ANA」)、日本航空株式会社(本社：東京都品川区、代表取締役社長：赤坂 祐二、以下「JAL」)の5社は、営業販売強化の推進に関する事業として、AMX・ORC・JAC 就航地域の魅力を発信する共同プロモーションや利用促進共同キャンペーンに取り組んできましたが、このたび、新たな取り組みとして本邦航空会社で初となる大手系列を超えたコードシェア (共同運航) を開始します。

この大手系列を超えたコードシェア (共同運航) では、AMX・JAC 運航便の座席を ANA が販売し、また ORC 運航便の座席を JAL が販売することが可能となります。AMX・ORC・JAC は、既存のコードシェアなどの提携に加え、新たな販路が広がることで新規需要を創出し、旅客数増につなげ、安定した路線運営を推進していきます。また、ANA・JAL は、地域航空3社の協業促進を引き続き支援し、共に都市と新たに加わる就航地域との人流の創出に取り組むことで、地域活性化に努めてまいります。



コードシェア (共同運航) イメージ図



【コードシェア（共同運航）概要】

1. コードシェア開始日 2022年10月30日（日）
2. 予約・販売開始日 2022年8月30日（火）
3. コードシェア対象路線

1) ANA/AMX コードシェア対象路線（2路線8便）

天草=熊本	1日1往復（2便）	天草=福岡	1日3往復（6便）
-------	-----------	-------	-----------

2) ANA/JAC コードシェア対象路線（14路線44便）

鹿児島=種子島	1日3往復（6便）	鹿児島=屋久島	1日3往復（6便）
福岡=屋久島	1日1往復（2便）	鹿児島=奄美大島	1日2往復（4便）
鹿児島=徳之島	1日2往復（4便）	鹿児島=喜界島	1日2往復（4便）
鹿児島=与論	1日1往復（2便）	鹿児島=沖永良部	1日2往復（4便）
奄美大島=喜界島	1日2往復（4便）	奄美大島=徳之島	1日1往復（2便）
徳之島=沖永良部	1日1往復（2便）	沖永良部=沖縄/那覇	1日1往復（2便）
奄美大島-与論 ^{*1}	1日1便	沖縄/那覇-奄美大島 ^{*1}	1日1便

*1：片道運航

3) JAL/ORC コードシェア対象路線（5路線22便）

長崎=壱岐	1日2往復（4便）	長崎=五島福江	1日2往復（4便）
長崎=対馬	1日3往復（6便）	福岡=対馬	1日2往復（4便）
福岡=五島福江	1日2往復（4便）		

※運航スケジュールについては、各社ホームページにてご確認ください。

4. その他、コードシェア便のご利用について

空港での手続き、機内サービスは各運航会社の基準により異なります。また、運賃は各社独自の設定となります。詳細については、各社ホームページにてご確認ください。

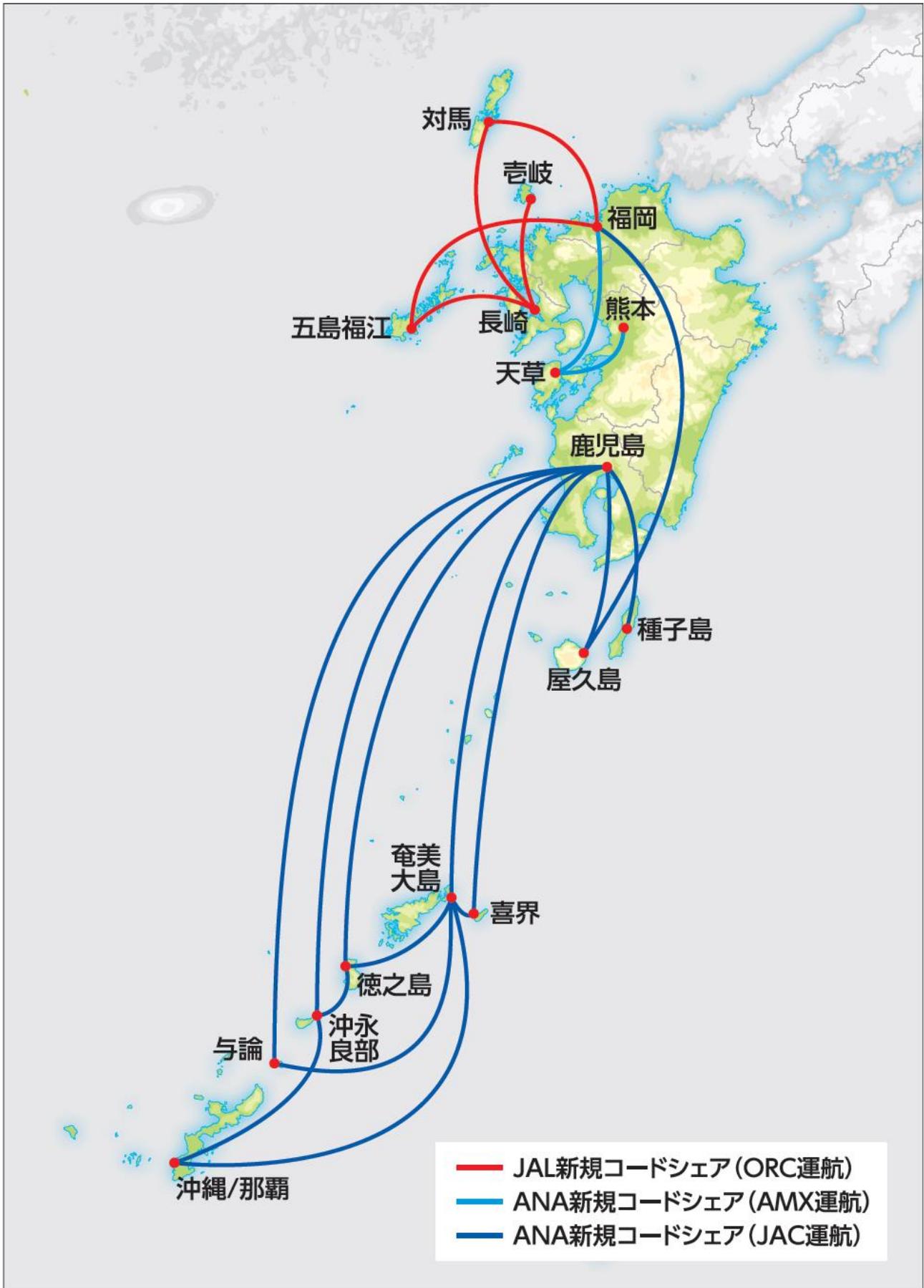
ANA：<https://www.ana.co.jp/ja/jp/book-plan/airinfo/codeshare/domestic/>

JAL：<https://www.jal.co.jp/jp/ja/dom/route/codeshare/orc/>

※運賃、運航スケジュールは8月30日（火）以降、ご確認いただけます。

以上

【新規コードシェアネットワーク図】



【参考資料（EASLLP）概要】

- ①名称 : 地域航空サービスアライアンス 有限責任事業組合
(英語表記 : Essential Air Service Alliance LLP、略記 : EAS LLP)
- ②所在地 : 東京都港区新橋 2-11-10
- ③設立 : 2019年10月25日
活動期間は4年間の予定で、3年を経過した時点で取組状況を検証し、以降の対応を協議することとしております。
- ④組合員構成 : 天草エアライン株式会社 (AMX)
オリエンタルエアブリッジ株式会社 (ORC)
日本エアコミューター株式会社 (JAC)
全日本空輸株式会社 (ANA)
日本航空株式会社 (JAL)
- ⑤設立目的 : 離島やそれに準じる地域の生活に重要な役割を果たす路線を持続可能とするために、地域航空各社の経営の独自性は維持しつつ、安全推進体制の確立と安定的な運航確保ならびに効率化を目指したあらゆる協業深化の取り組みを、大手2社の協力を得つつ早期に促進していくことを目的として当事業組合を設立しました。
- ⑥事業の概要 : 地域航空社間の協業を促進する次の事業に取り組みます。
 - ◆安全基盤の確立と安定運航確保のための航空技術協力の推進に関する業務
 - ◆営業販売強化の推進に関する業務
 - ◆各種調達の効率化の推進に関する業務
 - ◆業務共通化及び人員協力の推進に関する業務
 - ◆前各号に付帯又は関連する一切の業務

